

令和4年度 岩美町教育委員会6月定例会 議事概要

1. 日 時 令和4年6月29日(水) 13時00分～13時55分

2. 場 所 岩美町役場 2階 中会議室

3. 出席者 (委員) 戸田倫弘 小谷節子 森本昌和 小西由美
(教育長) 大西泰博
(事務局) 出井次長 山崎次長 松本係長 大西主任

4. 欠席者 なし

5. 概 要

(1) 教育長一般事務報告

(教育長) 教育長の一般事務報告をご説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

ご質問等がありましたらお願いします。(なし)

(2) 議 事

○報告第12号 岩美町立学校教職員の人事専決処分について

(事務局) —資料に基づき説明—

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。(なし)

報告第12号については承認。

(3) その他

○小・中学校学校訪問について

(事務局) —資料に基づき説明—

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。

(委員) 小学生時に不登校となった児童は、中学生時にも不登校となる傾向がみられるか?

(事務局) そのような傾向がみられる児童、生徒もいるが、不登校となる要因等は多種多様である。

(教育長) 不登校対策については、スクールソーシャルワーカーや、スクールカウンセラーなどと連携したサポート体制が大切だと考えており、今年度よりワーキンググループを立ち上げ、より一層の横の連携を強化するべく、情報交換や各種協議を重ねている。

(委員) スクールソーシャルワーカーや、スクールカウンセラーなどの専門職は、有資格者であるか？

(事務局) スクールソーシャルワーカーや、スクールカウンセラーは、臨床心理士などの有資格者が対応にあたっている。

(委員) 学校の教職員の働き方改革関連の話となるが、近年は以前よりも教職員の帰宅時刻が早くなったと感じており、働き方改革の成果が出てきていることが伺える。

(教育長) 学校管理職との協議、また、各校の学校内での働き方改革の取り組みの成果と認識している。今後もより働きやすい職場づくりを推進していく。

(委員) 今後も学校の働き方改革を進めながら、コロナ禍で人と人のつながりが希薄になっている現状もある中で、更に子ども、家庭、学校、地域のつながりを強化する取り組みを推進していくべきと考えている。

(教育長) より教育と福祉の連携が大切になっていると認識している。今年度で2年目の取り組みとなるコミュニティースクールなどをはじめ、子どもを取り巻く環境づくりをより考えていきたい。

○6月定例議会一般質問について

(事務局) ー 資料に基づき説明 ー

(教育長) ご質問等がありましたらお願いします。

(委員) 給食費の無償化に関する質問事項について、現行の給食費制度（食材料費のみを保護者負担）でよいと考えており、給食費無償化については疑問を感じている。

(教育長) 給食費の無償化に関する質問事項については、憲法に定められている「義務教育の無償」に起因するものだと理解している。

なお、本町の現在の給食費制度としては、食材料費のみを保護者負担としており、このことについては、以前の一般質問時の答弁においてもなされている。

また、他の一部の自治体では、政策判断等で給食費を無償化していることも承知している。

(教育長) 最後に、7月定例教育委員会の日程についてです。
7月22日(金)13時より開催します。

以上で、6月の定例教育委員会を終わります。

(13:55閉会)